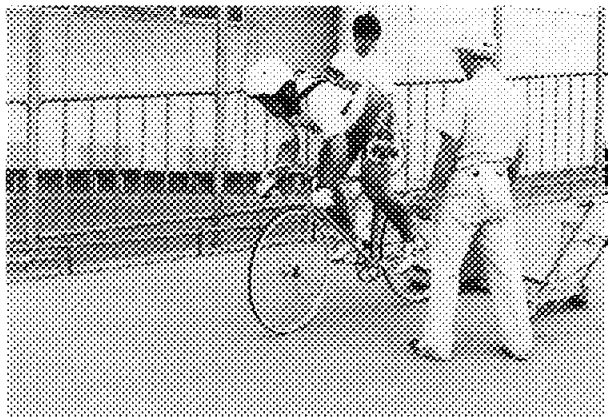
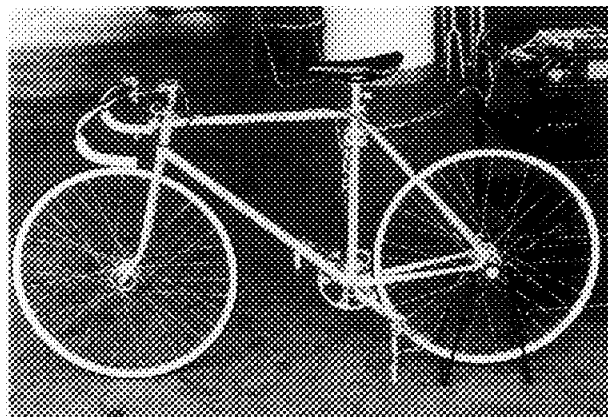


競輪用変形フレームの走行特性をテストする



最近、競輪用自転車に、立パイプを極端に立てたフレームを、使用する選手が出てきているが、高速走行中に伴う安全性の面から、トラブルの発生が懸念されている。

そこで、立パイプの角度を変えたフレームを数種類製作し、高速走行中において障害物回避を伴うテストを行った。テストは、7月21日



～7月23日の3日間、乗員S級選手により一宮競輪場の400mピストを使用して行った。データ整理を行い、スポーツ用自転車の基礎設計資料としてまとめられる予定である。

なおテストの結果は、競輪用フレームビルダーを対象にした技術研修会においても発表する予定である。